



一般質問

岡寄 郁子 議員

0・1・2歳児の緊急対策を

「認可保育園の開設を中心に対処」



議員 現在の待機児童数と来年度の見込みは、

保育園不足

こども青少年部長 認可保育園を希望しながら保育となっていないのは、11月現在で363名。来年度の入所可能児童数は559名、入所申し込みは682名で、来年度は今年度より減少と見込んでいる。

議員 不足している地域や年齢を中心にした緊急対策が必要ではないか。①9月議会での不足地域と答弁があった喜沢や新曽南に加え、笹目、美女木、北戸田駅近辺の対策は②待機が多い低年齢児の緊急対策へ、家庭保育室の保育料助成増額や、不足地域への誘致を。



▲平成24年4月に開園した「太陽の子」下戸田保育園

で過ごせる認可保育園の開設を基本に対応したい。①笹目・美女木・

北戸田近辺も不足地域と認識しているが、工業系用途地域が多く、場所の問題で決まっていない②保育料助成は現行のままでもいいか。家庭保育室は数カ所の新設希望がある。

市民持ち込みの食品測定の日対応を③測定結果に基づき、砂場の砂入れ替えを。

都市整備部長 ③環境クリーン室による測定結果を公表しているが、基準値以下である。

スポーツ振興

出産前後やシニアの方に運動の機会を

「検討したい」

酒井 郁郎 議員

つぶやき 出産する方の実感に合った支援を！

議員 ①出産前後のスイミングやヨガなどの運動プログラムを提供



してはどうか。出産を軽くし、産後の回復を早める効果が指摘されている②定年世代に対して



▶マタニティストレッチ (提供…一般社団法人日本マタニティフィットネス協会)

象としたスポーツの活性化を図ってはどうか。ウォーキングやゲートチームを育成してはどうか。

福祉部長 ①市ではマタニティ教室で妊婦体操を実施していく。

市民生活部長 ②検討したい。

特養の待機順について

議員 特養の待機順を定期的に更新してはどうか。現在は申し込み時に待機者数を聞かされた後、待機順が更新されないため、いつ入所できるか見当がつかない。介護している家族からは「計画が立たない」「耐えられない」という声を聞く。介護が原因で体調を崩された方も無数にいる。

議員 待機順に関する説明を丁寧にし、過度の期待や不安を持たぬよう配慮願いたい。

その他の質問

Q. 戦略的な新産業の育成を。特にITを利用した小規模製造業や福祉・子育てなど生活産業に可能性がある。 A. 積極的に研究していきたい。

中名生 隆 議員

EM除染対策とセシウム0の野菜類を市民に

「EM生ごみ堆肥で循環型社会推進」



議員 国会で内部被曝の専門家、チエルノ

ブイリと福島原発事故は同様で、これから内部被曝問題が起きてくる。今すぐ子供と妊婦を守るため、食品の正確な測定器配備と除染をすべきと怒りをあらわした。ベラルーシ共和国は放射能汚染研究の先進国であり、EM

研究機構と共同研究の結果、EMにより放射性物質の農作物への移行が抑制されることを発見した。蔵戸田衛生センターで測定した結果、EM生ごみ堆肥はセシウム不検出の結果が出ている。内部被曝は、セシウム等が食物から人体に入り放射線が細胞を破壊する問題で、26年後のウクライナやベラルーシ国の多くの人が放射能で被曝

二世までも苦しんでいる。戸田市として、内部被曝問題の検証や対策を検討すべきである。 総務部長 国や県や関係機関の動向を注視し、内部被曝問題の検証や対策を検討していく。

議員 戸田市の幼稚園や学校などの家庭にもEMを散布して、内部被曝の低減化対策を図るべきである。

向など情報収集に努め、対応を図っていく。 ▶ベラルーシで開催された国際会議の様子 (EM生活ホームページより)

託児付き講座

「男女参画の視点で支援方法を検討」 保育支援で子育て世代の社会活動を推進せよ

鈴木 麗子 議員

見付き講座の拡充等、託児機能の充実を図り、子育て世代の社会活動への参加を推進してはどうか。

市民生活部長 育児中の女性も地域の人材としての発掘や能力の生かし方等重要な視点であると考え。今後の新施設における託児機能や保育支援のあり方も検討課題とする。託

議員 地域で子育てする専門主婦は、高齢化する地域社会における

つぶやき 一時保育は、子育てのセーフティネットです



潜在的人材と考える。男女共同参画の視点から、バウチャー方式による託児利用支援や託

「さんかく岡山」託児室 (提供…岡山市男女共同参画社会推進センター)



一時保育の空き状況を提供し利用向上を図れ 議員 一時保育は、緊急時、保護者にかわって子どもの保育を保障する受け皿であるが、パート雇用利用者との競合で、緊急時の利用も難しい状況であるが、事前に緊急保育枠、育成保育枠はできないか。また保育所の一時保育空き状況の情報提供を行い、利用者の便宜を図ってはどうか。

こども青少年部長 保育所の通常保育が利用できず、一時保育の利用で就労する家庭もあり、待機児童の現状からも緊急枠等を設けるのは難しいが、一時保育の空き状況の広報は公立から行い、私立とも協議する。また育成保育は緊急の場合のみ保護者と事前協議を行い、受け入れ可能としている。